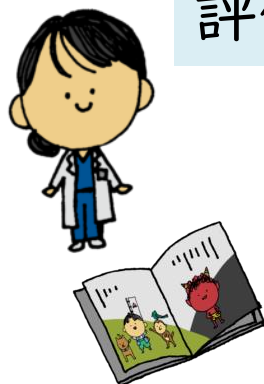


明日から役立つ！ ことばに遅れのある子どもの評価

評価って何をするの？



どんな視点が必要なの？



どうやって指導につなげるの？

幼児の言語評価は、どのような方法で・どのような視点で実施すればよいのでしょうか？既存の検査で結果を出すだけではない、指導・支援につなげるための評価とは…？

内容

- ・言語発達を支援するための言語発達学 概論2
～言語評価とコミュニケーション行動～

大阪芸術大学 教授/NPO法人どこでもことばドア代表理事 田中裕美子

- ・幼児の言語評価について

言語聴覚士が臨床経験も踏まえて、実際に役立つ視点や考え方をお伝えします

事例検討会 ※会場参加のみ

経験豊富な臨床家からアドバイスが受けられます！事例提供が可能な方は、お申し込み時にその旨お知らせください。

※会場参加は先着30名限定です。特に小児の臨床経験が少なく、日々の評価で困っている・不安がある方は是非、会場にお越しください！

※実際の事例を用いる場合は、個人情報保護に関する同意書にご署名いただきます。

※当日のweb参加と見逃し配信は講義部分のみとなります。

日時：2023年10月29日（日） 13：00～16：00

参加方法：会場(アットビジネスセンター東京駅八重洲通り)

またはWeb（講義部分は見逃し配信あり）

参加費

会場参加：会員1500円・一般3000円

web参加：会員無料・一般1500円

Peatixにて
お申込み
受付中！



NPO法人どこでもことばドアは、言語発達障害に関する研究や支援法の開発、普及啓発を目的とする非営利団体です。現在活動を支援してくださる会員を募集中です。詳細はwebサイトをご覧ください。